

# 【駅舎デザイン（東口）】

## 別添資料 1

アンケート時の外観イメージ

※全線高架化時点  
東武建物（旧駅ビル）



東武敷地

側壁・屋根のイメージ  
(参考: 獨協大学前駅)



屋根の設置は  
ホーム上部のみ



【駅施設の仕様（駅舎1階）】

〔昇降設備〕

**シースルー型エレベーター**

シースルー型エレベーターを採用することで防犯性に配慮した、見通しの良い明るい空間とします。20人乗りとして、利用者の利便性・快適性に配慮します。



(参考) とうきょうスカイツリー駅

〔昇降設備〕

**エスカレーター（基数増）**

旧駅舎時と比較して、エスカレーターを1基から2基に増やし、利用者の利便性を向上します。

〔内装〕

**明るく開放的なコンコース**

明るく温かみのある素材を用いて天井、壁、床を仕上げます。また、天井を一部高くすることで、明るく開放的なコンコースとします。

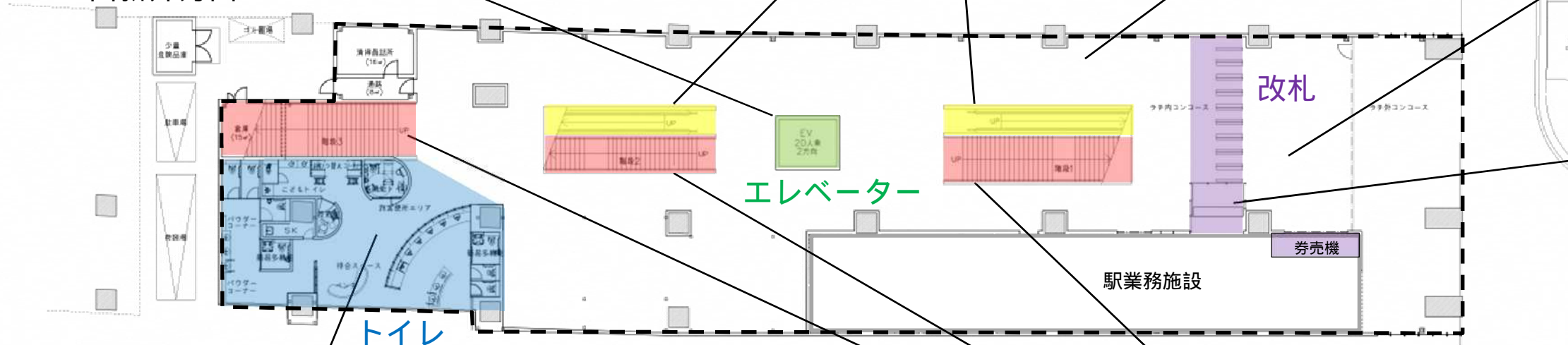
〔改札〕

**利便性に配慮した改札口**

新たに整備される東西の駅前広場からの連続性を意識し、よく見える位置に改札機を配置するとともに、改札前に人だまりスペースを設けます。

西新井方面

谷塚方面



〔改札〕

**明るく開放的なウォークインカウンター**

明るく開放的なウォークインカウンターを設け、車いすや高齢者の方も利用しやすい幅広いの有人改札とします。

〔トイレ〕

**だれもが使いやすい明るいトイレ**

だれもが利用しやすいよう、設備の充実化を図ります。また、外から光を取り入れることで、明るく清潔感のあるトイレにします。



(参考) 北越谷駅のこどもトイレ

〔昇降設備〕

**階段（箇所数増）**

旧駅舎時と比較して、階段を2か所から3か所に増やし、利用者の動線を確保します。



(参考) とうきょうスカイツリー駅

【トイレ（詳細図）】

